

(ルカ 24:44-49)

それからイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開いて、こう言われた。
「次のように書いてあります。『キリストは苦しみを受け、三日目に死人の中
からよみがえり、その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、あら
ゆる国の人々に宣べ伝えられる。』エルサレムから開始して、あなたがたは、
これらのことの証人となります。」

- (1) キリストは苦しみを受け ➡「十字架」
- (2) 三日目に死人のうちからよみがえる ➡「復活」
- (3) その名（イエスの名）によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、あらゆる国の人々に宣べ伝えられる。（弟子たち以外の人々によって宣べ伝えられている）

「しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

「すなわち、ヨハネのバプテスマから始まって、私たちを離れて天に上げられた日までの間、いつも私たちと行動をともにした人たちの中から、だれか一人が、**私たちとともにイエスの復活の証人とならなければなりません。**」

「このイエスを、神はよみがえらせました。私たちはみな、そのことの証人です。」

「いのちの君を殺したのです。しかし、神はこのイエスを死者の中からよみがえらせました。私たちはそのことの証人です。」

6. 使徒 5:32

「**私たちはこれらのことの証人です**。神がご自分に従う者たちにお与えになった**聖霊も証人です**。」

7. 使徒 10:39-42

「私たちは、イエスがユダヤ人の地とエルサレムで行われた、**すべてのことの証人です**。人々はこのイエスを木にかけて殺しましたが、神はこの方を三日目によみがえらせ、現れさせてくださいました。民全体にではなく、**神によって前もって選ばれた証人である私たちに現れたのです**。私たちは、イエスが死者の中からよみがえられた後、一緒に食べたり飲んだりしました。そしてイエスは、ご自分が、生きている者と死んだ者のさばき主として神が定めた方であることを、人々に宣べ伝え、**証しするように**、私たちに命じられました。」

8. 使徒 13:31

「イエスは、ご自分と一緒にガリラヤからエルサレムに上った人たちに、何日にもわたって現れました。**その人たちが今、この民に対してイエスの証人となっています**。」

9. 使徒 22:15

「あなたはその方のために、すべての人に対して、見聞きしたことを証しする**証人となる**のです。」

10. 使徒 26:16

「起き上がって自分の足で立ちなさい。わたしがあなたに現れたのは、あなたがわたしを見たことや、わたしがあなたに示そうとしていることについて、あなたを奉仕者、また**証人に任命するため**である。」

まとめ

1. 私たちもまた、弟子たちと同様にキリストの証人である。
2. キリストの証人として生きるとは？
3. 教会は、キリストの証人の集まり（共同体）である。